

社会 タイプ01・02 地理・歴史版

【共通問題】

① 小学校の復習

〈解答〉(1) ウ☆☆ (2) 東☆☆ (3) ア☆☆
(4) ユネスコ☆☆

(1) アは交番、イは神社、工は消防署の地図記号である。

(3) 選択肢のうち、鎌倉時代（1185年ごろ*～1333年）よりも前にあたるのは、アの平安時代（794年～1185年ごろ）である。イの室町時代は1338年、ウの明治時代は1868年、工の江戸時代は1603年に始まった。

※鎌倉時代の始まりの年についてはいくつかの説がある。

(4) 世界遺産の登録などを行う国連教育科学文化機関の略称はユネスコ（UNESCO）である。

② 世界と日本のすがた

〈解答〉(1) ア☆☆ (2) ア☆☆ (3) 工☆☆
(4) ① ウ☆☆
② あ 12☆☆ い 排他的経済水域☆☆
(5) オセアニア☆☆
(6) 国土が東西に広い☆☆

(2) 緯線は赤道を0度とし、南北それぞれ90度まである。また、経線はロンドンを通る本初子午線を0度とし、東西それぞれ180度まである。太平洋上を通る180度の経線におおむね沿う形で日付変更線が設定されている。

(3) アのブラジルとウのインドは国土の一部が海に面している国、イのニュージーランドは国土が海に囲まれている島国（海洋国）、工のモンゴルは国土が海に面していない内陸国である。

(4) ① 北海道の一部である歯舞群島・色丹島・国後島・択捉島をまとめて北方領土とよぶ。ウの与那国島は日本の国土の西端にあたる島で、沖縄県に含まれる。

(6) 世界の各国は、それぞれ基準となる経線により標準時を定めているが、ロシア・アメリカ合衆国・オーストラリアのように国土が東西に広い国では、複数の標準時が設定されているため、一国の内部に時差が存在する。

③ 文明のはじまり／古墳時代までの日本

〈解答〉(1) 磨製石器は表面がみがかれている☆☆
(2) イ☆☆ (3) 甲骨文字☆☆ (4) 秦☆☆
(5) ポリス☆☆ (6) ローマ☆☆ (7) イ☆☆
(8) 渡来人☆☆

(1) 旧石器時代の人類は、石を打ち欠いてつくった

打製石器を使用していた。氷河時代が終わったのちの新石器時代になると、表面をみがいて形を整えた磨製石器がつくられるようになった。

(2) 説明があてはまるのは、チグリス川（ティグリス川）・ユーフラテス川の流域（地図中のイ）で栄えたメソポタミア文明である。アはエジプト文明、ウはインダス文明、工は中国文明が栄えた地域である。

(3) 中国では紀元前16世紀ごろ、黄河流域に殷が成立し、占いに基づく政治を行った。殷の都の跡からは、占いの記録を甲骨文字で刻んだ亀の甲羅や牛の骨が多数出土した。

(4) 紀元前3世紀に中国を統一した秦の始皇帝は、中央集権国家の建設をめざし、文字・貨幣などを統一したほか、北方の遊牧民族の侵入を防ぐ目的で万里の長城を整備した。

(7) 中国の歴史書である『魏志』倭人伝には、3世紀ごろの邪馬台国のようにすについて記録が残されている。そこには、女性の王である卑弥呼が30あまりの国々を従えており、239年に魏に使いを送り、魏の皇帝から「親魏倭王」の称号と金印、銅鏡100枚を与えられたことなどが記されている（①は正しい）。なお、②は『後漢書』東夷伝に記された内容である。

(8) 4世紀ごろ以降、中国や朝鮮半島から日本に移り住んだ人々を渡来人という。渡来人は土木技術、須恵器の製法、鍛冶や機織りの技術、漢字や儒教・仏教の知識など、優れた技術や文化を日本にもたらした。

【選択問題】タイプ01

④ アジア州の地理

〈解答〉(1) あ ペキン☆☆ い 経済特区☆☆
(2) ウ☆☆
(3) 人口が多く、国内で多く消費されるから。☆☆
(4) ペルシャ☆☆

(3) Aは中国、Dはインドである。両国は、小麦の生産量が世界の第1位と第2位を占めているが、小麦の輸出量では5位以内に入っていない（2021年）。これは、両国の人口が多く、国内で多く消費されるためである。なお、中国は小麦の輸入量も世界有数である。

(4) 西アジアには、ペルシャ湾（ペルシア湾）沿岸地域を中心に多くの油田が存在する。サウジアラビア・アラブ首長国連邦・クウェートといったペルシャ湾岸の国々は、日本の主要な原油輸入相手国である。

【選択問題】タイプ02

④ 飛鳥時代

〈解答〉(1)① 家柄にとらわれず、才能や功績のある者を役人に取り立てるため。☆☆

② 遺隋使☆☆

(2)あ 工☆☆ い イ☆☆ (3) ズ☆☆

(1)① 6世紀末に推古天皇の摂政となった聖徳太子は、天皇を中心とする国づくりをめざし、蘇我馬子と協力して政治を行った。この時代には、役人の位を12に区分し、冠の色によってそれを示すという冠位十二階の制度が定められた。この制度の目的は、家柄にとらわれず、能力や功績のある人物を役人として取り立てることであった。

(3) 天智天皇の死後の672年、皇位をめぐって天智天皇の子の大友皇子と天皇の弟である大海人皇子との間で争いが起きた。この壬申の乱に勝利した大海人皇子は、翌年に即位して天武天皇となった。天武天皇は、律令の編纂に着手するなど、天皇を頂点とする中央集権国家の建設を強力に推し進めた。

タイプ03 地理のみ版

① 小学校の復習

〈解答〉(1) ウ☆☆ (2) 東☆☆ (3) ア☆☆

(4) ユネスコ☆☆

(1) アは交番、イは神社、工は消防署の地図記号である。

(3) 選択肢のうち、鎌倉時代（1185年ごろ～1333年）よりも前にあたるのは、アの平安時代（794年～1185年ごろ）である。イの室町時代は1338年、ウの明治時代は1868年、工の江戸時代は1603年に始まった。

※鎌倉時代の始まりの年についてはいくつかの説がある。

(4) 世界遺産の登録などを行う国連教育科学文化機関の略称はユネスコ（UNESCO）である。

② 世界と日本のすがた

〈解答〉(1) ア☆☆ (2) ア☆☆ (3) 工☆☆

(4)① ウ☆☆

② あ 12☆☆ い 排他的経済水域☆☆

(5) オセアニア☆☆

(6) 国土が東西に広い☆☆

(2) 緯線は赤道を0度とし、南北それぞれ90度である。また、経線はロンドンを通る本初子午線を0度とし、東西それぞれ180度である。太平洋上を通る180度の経線におおむね沿う形で

日付変更線が設定されている。

(3) アのブラジルとウのインドは国土の一部が海に面している国、イのニュージーランドは国土が海に囲まれている島国（海洋国）、工のモンゴルは国土が海に面していない内陸国である。

(4)① 北海道の一部である^{はばまい}齒舞群島・色丹島・国後島・択捉島をまとめて北方領土とよぶ。ウの与那国島は日本の国土の西端にあたる島で、沖縄県に含まれる。

(6) 世界の各国は、それぞれ基準となる経線により標準時を定めているが、ロシア・アメリカ合衆国・オーストラリアのように国土が東西に広い国では、複数の標準時が設定されているため、一国の内部に時差が存在する。

③ 世界の人々の生活と環境

〈解答〉(1) タイガ☆☆

(2) 年間を通して気温が高く、降水量も多い。☆☆

(3) X 工☆☆ Y ア☆☆ (4) 遊牧☆☆

(5) とうもろこし☆☆ (6) ウ☆☆

(7) ヒンドゥー教☆☆

(2) ある地点の月ごとの平均気温と平均降水量をグラフで示したものを雨温図といい、一般的に気温を折れ線グラフで、降水量を棒グラフで表す。まず気温を見比べると、東京（温帯の温暖湿潤気候）は冬に10℃以下と低く、夏は20℃台と比較的高いのに対し、シンガポール（熱帯の熱帶雨林気候）は年間を通して20℃台後半でほぼ横ばいとなっている。また、降水量について見ると、東京は冬に100mm未満と少なく、夏～秋は100mm台後半～200mm前後まで増えるのに対し、シンガポールは年間を通して100mm以上と比較的降水量が多い。したがって、シンガポールの気候は、東京と比較すると、年間を通して気温が高く、降水量も多いという特色があるといえる。

(3) X ヨーロッパの地中海沿岸に位置するギリシャなどでは、強い日差しを防ぐため、壁を白くぬった石づくりの住居が多く見られ、窓も小さくつくられていることが多い。

Y 西アジアやアフリカ北部などの乾燥帯に属する地域では、森林資源が乏しいため、日干しれんがを用いた住居が多く見られる。日干しれんがは、泥をブロック状に固め、天日に干して乾燥させてつくられる。

(6)ア（誤） 1日5回の祈りを行うきまりはイスラム教のものである。

イ（誤） 牛肉を食べることを禁じているのはヒンドゥー教である。ヒンドゥー教では牛

が神聖な生き物と考えられている。

- ウ（正） イスラム教では豚が不浄なものとされ、豚肉を食べることは禁じられている。
エ（誤） クリスマスはイエスの誕生を祝うキリスト教の行事である。

④ アジア州の地理

- 〈解答〉 (1) あ ペキン☆☆ い 経済特区☆☆
(2) ウ☆☆
(3) 人口が多く、国内で多く消費されるから。☆☆
(4) ペルシャ☆☆
(3) Aは中国、Dはインドである。両国は、小麦の生産量が世界の第1位と第2位を占めているが、小麦の輸出量では5位以内に入っていない(2021年)。これは、両国の人団が多く、国内で多く消費されるためである。なお、中国は小麦の輸入量も世界有数である。
(4) 西アジアには、ペルシャ湾（ペルシア湾）沿岸地域を中心に多くの油田が存在する。サウジアラビア・アラブ首長国連邦・クウェートといったペルシャ湾岸の国々は、日本の主要な原油輸入相手国である。